

2019年度 秋季中部学生ヨット選手権大会

開催地：愛知県蒲郡市海陽ヨットハーバー沖

大会期間：令和元年9月14日（土）～令和元年9月15日（日）

共同主催：中部学生ヨット連盟、愛知県ヨット連盟

協力：豊田自動織機 海陽ヨットハーバー

レース公示

1. 規則

- (1) 本大会には「セーリング競技規則 2017-2020」（以下規則という）に定義された規則が適用される。ただしこれらの規則等のうち、本レース公示、帆走指示書により追加または変更されたものを除く。
- (2) 最新の「470クラス学連申し合わせ事項」、「スナイプクラス学連申し合わせ事項」、「全日本学生ヨット連盟規約」が適用される。これら規則は、愛知県ヨット連盟ホームページから入手することができる。
- (3) 付則Pを適用する。
- (4) SCIRA 規則の「国内及び国際選手権大会の運営規定」は、同規定 9.1 に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き適用されない。

2. 競技種目

470クラス、スナイプクラス

3. 資格及び申し込み

- (1) 全日本学生ヨット連盟規約第6条を満たしていること。
- (2) 本大会エントリー表に登録済みであること。
- (3) 選手及び監督・コーチは2019年度（公財）日本セーリング連盟会員であること。
- (4) 470クラスの選手は、日本470協会の2019年度団体会員登録を完了している大学ヨット部に所属していること。
- (5) スナイプクラスの選手は2019年度SCIRA登録済みであること。
- (6) JSAFが実施する以下のバッチテストを取得していること。ヨット部2年目までは初級以上保有、3年目以上は中級以上保有していること。ただし本年度の新入部員は、バッチテストを保有していなくてもよい。
- (7) 本大会に参加するチームは、参加申込書を締め切りまでに提出していること。
- (8) 各クラスとも選手1チーム12名までとする。
- (9) 艇は1チーム3艇とし、セールは各クラスとも1チーム3セットとする。

4. 参加料

470 クラス 1 チーム ¥30,000-

スナイプクラス 1 チーム ¥30,000-

但し 1 艇のみで参加のチームは、¥12,000 円とする。

上記金額には、9 月 14 日から 15 日のハーバーでの艇保管料金は含まない。

ただし期間中の給水施設使用料は、参加料に含む。

5. 日程

9 月 14 日 (土)

開会式 8 : 40

主将会議 8 : 50

1 日目の最初のレース 予告信号予定時刻

470 クラス 10 : 00

スナイプクラス 10 : 07

* 1 日目の最初のレース終了後、以降のレースを順次行う

9 月 15 日 (日)

2 日目の最初のレース 予告信号予定時刻

470 クラス 9 : 30

スナイプクラス 9 : 37

* 2 日目の最初のレース終了後、以降のレースを順次行う
レース終了後に表彰式及び閉会式を実施する

- ・ 本大会のレース回数は最大 8 レースとし、各クラス 1 レースを持って成立とする。
- ・ 1 日に実施するレース数は、レース委員会の裁量によるものとする。
- ・ 各日程における各クラスの次のレースはそれぞれ可能となれば、引き続き実施する。
- ・ 1 日目は 15 : 31 以降、2 日目は 13 : 31 より後に予告信号を発しない。

6. 艇

- (1) 艇は原則自己所有艇とするが、レース委員会が認めた場合は、参加者がチャーターした艇も可とする。
- (2) 470 クラスは、2019 年度団体登録を済ませた艇であること。
- (3) スナイプクラスは 2019 年度 SCIRA 登録を済ませた艇であること。
- (4) 予備艇は、1 艇まで認める。

7. セール

- (1) 各チームが持参したセールを使用すること。
- (2) チャーター艇についても各チームが持参したセールを使用すること。
- (3) JSAF が認めた公式計測員が 2019 年に計測をしたことを証明することができるセールを使用すること。

- (4) 同一のセールナンバー(ダッシュが付いているものも)を同時に使用してはならない。
- (5) 470クラスのメインセールとスピナーカーのセール番号は同一でなければならない。
- (6) 予備セールは、3セットまで認める。

8. 帆走指示書

令和元年9月9日(金)までに愛知県ヨット連盟ホームページに掲載する。

9. コース

コースは添付Aのとおりとする。見取り図はレグ間の通過するマークの順序及びそれぞれのマークを通過する側を含むコースを示す。

10. 得点

- (1) クラス別のチーム順位は、実施された全てのレースについて、チームごとに全ての得点を加算し、総得点の少ないチームを上位とする。これは付則A2を変更している。
- (2) 総合のチーム順位は、両クラスとも本大会に出場したチームのうち、両クラスの本大会の全ての得点を加算し、総得点の少ないチームを上位とする。
- (3) タイについては、付則A8を適用する。但し、付則A8記載の「艇」を「チーム」と読み替えた上で適用する。

11. [DP]支援者

- (1) 支援艇・応援艇を持ち込む場合は、受付時に、「支援艇・応援艇許可申請書」を提出してレース委員会に登録しなければいけない。
- (2) 豊田自動織機海陽ヨットハーバー内では、支援艇・応援艇は、西側棧橋以外に係留してはならない。
- (3) 豊田自動織機海陽ヨットハーバーに一時的でも入港する支援艇・応援艇は、海陽ヨットハーバーの所定の手続きを行い使用料の支払いをすること。

12. 参加申し込み

- (1) 参加資格のあるチームは、申し込み書類を電子メールで申込するとともに全ての申込書類を郵送すること。申込書類は、以下のものとする。
 - ① 参加申込書-1、参加申込書-2(競技者名簿) (**EXCEL形式のまま提出すること**)
 - ② エントリー料の振込み領収書の写し(電子データ(写真可)での提出とする)
 - ③ 参加申込書に記載した競技者全員および監督、コーチの『2019年度(公財)日本セーリング連盟メンバーカード』の写しもしくは『JSAF会員web画面』の写し。
(電子データ(写真可)での提出とする)
(日本セーリング連盟メンバーカードは、JSAFホームページよりダウンロード可能)
 - ④ スナイプクラスの競技者は、SCIRAへのメンバー登録番号を参加申込書-2に記載のこと
 - ⑤ 470クラスは計測登録証明書及びINTERNATIONAL 470CLASS MEASUREMENTFORM、(2011年7月以降登録艇は、計測登録証明書は不要)(電子データ(写真可)での提出とする)。
 - ⑥ スナイプクラスは計測証明書(電子データ(写真可)での提出とする)。

(2) 送付および参加費の振り込みを8月31日(土)17時までに行う事により申し込みとする。以降は、レイトエントリーとしてエントリー料金を50%加算することでエントリーを認める。申込とは、指定した全ての書類の送付と振込完了をもって完了とする。

(3) 送付先

中部学生ヨット連盟 e-mail : chubu_icyf@yahoo.co.jp

(4) 振込先

三菱東京UFJ銀行 松阪支店 店番532 普通0090156

中部学生ヨット連盟 会長 石倉 俊宏

13. 受 付

参加大学は、参加申し込み時に求められた場合、以下の書類の写しを提出することにより受付を完了させなければならない。

(1) (公財)日本セーリング連盟会員証。

(2) 「(11) 参加申し込み」で指定した申込書類

(3) JSAF が認めた公式計測員が2019年に計測し承認した証左。

(4) 学連申し合わせ事項に基づいたチェックリスト。

14. 賞

賞を次のように与える。

各クラス・総合 賞状1位~3位

総合優勝 優勝旗

15. 備 考

本大会は第84回全日本学生ヨット選手権大会の予選を兼ねており、本大会の成績は中部水域推薦校を検討する際の参考となる。

但し推薦校検討にあたっては、本大会の成績だけではなく、日頃の学連行事への参加状況等を含め、総合的に判断する為、必ずしも上位チームからの推薦とはならない。

第84回全日本学生ヨット選手権大会に出場する艇は、別途指定した日程、場所で計測を受けなければならない。また計測料金として1艇3,000円負担すること。

16. 連 絡 先

参加申し込み先と同様

17. 責任の否認

(1) 競技者は、自分自身の責任において本大会参加している。

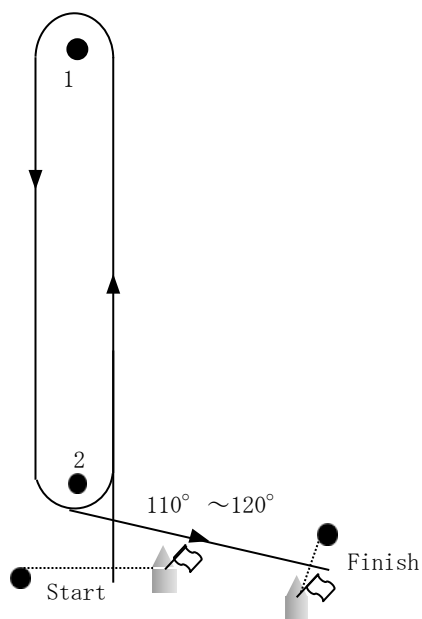
(規則4「レースをすることの決定」を参照)

(2) 主催団体は、本大会前、本大会中、本大会後に関連して受けた物的損傷または個人の負傷、もしくは死亡に対するいかなる責任を否認する。

18. その他

- (1) 本大会期間中の、艇、選手に関連する写真、ビデオ等の全ての著作物、映像に関する権利は主催団体に帰属する。また、これら写真は、ホームページ等へ掲載されることがある。
- (2) 大会周知事項は、中部学生ヨット連盟 facebook ページで周知される。

添付A：コース見取り図



(S-1-2-1-2-F)

以上

2019年8月15日作成